

地球上の幸せには、限りがある――

# みさち

第1回 日本ホラー映画大賞 大賞受賞！  
世界が注目する新世代監督が、遂に「ホラー」の歴史を塗り替える！

古川琴音

松大航也 大山良子 西田優史 吉村志保 橋本和雄 野瀬恵子 有福正志

原案・監督・編集：下津優太 総合プロデュース：清水 崇

脚本：角田ルミ 音楽：香田悠真

主題歌：「Endless Etude (BEST WISHES TO ALL ver.)」 Base Ball Bear

製作：菊池 剛 五上風淳之 企画：工藤大史 プロデューサー：小林 剛 中林千賀子 下田穂子  
助監督：毛利安秀 川松高良 統括：古賀芳彦 撮影：岩淵隆斗 照明：中嶋裕人 録音：長谷英司 美術：松本慎太郎 スタイリスト：上野圭助 メイク：木戸友子 CG：橋 剛史  
配給：KADOKAWA 制作プロダクション：アースタープロジェクト 製作：KADOKAWA レーダーカー PEEK A BOO

<https://movies.kadokawa.co.jp/minasachi/> X@Minasachi\_movie

第56回 シッチェス・カタロニア  
国際ファンタスティック映画祭  
コンペティション部門出品

第27回 プリオン  
国際ファンタスティック映画祭  
最優秀アジア映画賞

第23回 TOホラー  
ファンタスティック・フィルム フェスティバル  
審査員特別賞

第24回 モンスターズ  
タラント・ホラー・フィルム フェスティバル  
最優秀監督賞

（第25回 上海国際映画祭 公式上映）（第14回 スラッシュ・フィルムフェスティバル 公式上映）（第16回 ジャパン・カット 公式上映）（第16回 レイザー・リール・フランダース映画祭 コンペティション 部門出品）



2021年、日本で唯一のホラージャンルに絞った一般公募フィルムコンペティション「日本ホラー映画大賞」(主催: KADOKAWA)の初大賞受賞作品である本作が、長編となり遂に2024年に劇場公開を迎える。

主演は、今最も注目を集める俳優の一人で、若手俳優の中でも確かな演技力で評価の高い古川琴音。古川自身初めてのホラー映画への出演となる。メガホンをとるのは、「日本ホラー映画大賞」にて同名タイトルの短編映画として大賞を受賞した下津優太。商業映画監督デビューにして、早くも世界各国の映画祭で称賛を浴びており、今までに観たことのない斬新な恐怖の世界を創り上げた。そして、総合プロデュースを手掛けるのは、日本ホラー映画界の重鎮である清水 崇。



「誰かの不幸の上に、誰かの幸せは成り立っている」

人類の宿痾と言ってもいい根源的なテーマが根底に流れ、とある村を舞台に、この世界の特異な成り立ちに疑問を持った古川演じる主人公が行動を起こすも、逆にどんどん追いつまされていく様を描き、「この世界にはある法則が存在する。それを知らないと死ぬことになる…。」という得体の知れない恐怖と対峙していく――。



強力なストーリー、独創的なアイデア、ダークユーモア、田舎暮らしという要素が、暗いホラー映画のレシピを完璧に完成させている。

（ブチオン国際ファンタスティック映画祭 最優秀アジア映画賞 受賞）

コントロールされた演出力をもつ下津優太は、Jホラーの伝統を受け継ぐにふさわしい監督である。

（Monsters Taranto Horror Film Festival 最優秀監督賞 受賞）

看護学生の孫は、ひょんなことから田舎に住む祖父母に会いに行く。久しぶりの再会、家族水入らずで幸せな時間を過ごす。しかし、どこか違和感を覚える孫。祖父母の家には「何か」がいる。そしてある時から、人間の存在自体を揺るがすような根源的な恐怖が迫ってくる…。

2023 / 日本 / 89分 / ビスタ / 5.1ch / カラー ©2023「みなに幸あれ」製作委員会   
<https://movies.kadokawa.co.jp/minasachi/>  @Minasachi\_movie

第1回日本ホラー映画大賞  
大賞受賞監督長編デビュー作！  
プロデュースを手掛けたのは清水崇。

3/15(金) 当館にて上映決定!

キネカ大森  
03-3762-6000  
[https://tccq.jp/cineka\\_comer/](https://tccq.jp/cineka_comer/)